

著者紹介



中村 一雄 (なかむら かずお)

一九一二年、長野県に生まれる。

長野県師範学校卒業。

長野県学務課視学、

長野県教育委員会指導主事、

信州大学教育学部附属長野中学校副校長、

長野県内小中学校長を歴任。

長野県教育史編集主任、

長野市誌編さん委員長を務める。

二〇一〇年、没する。

著書

『信州近代の教師群像』二巻(東京法令出版)

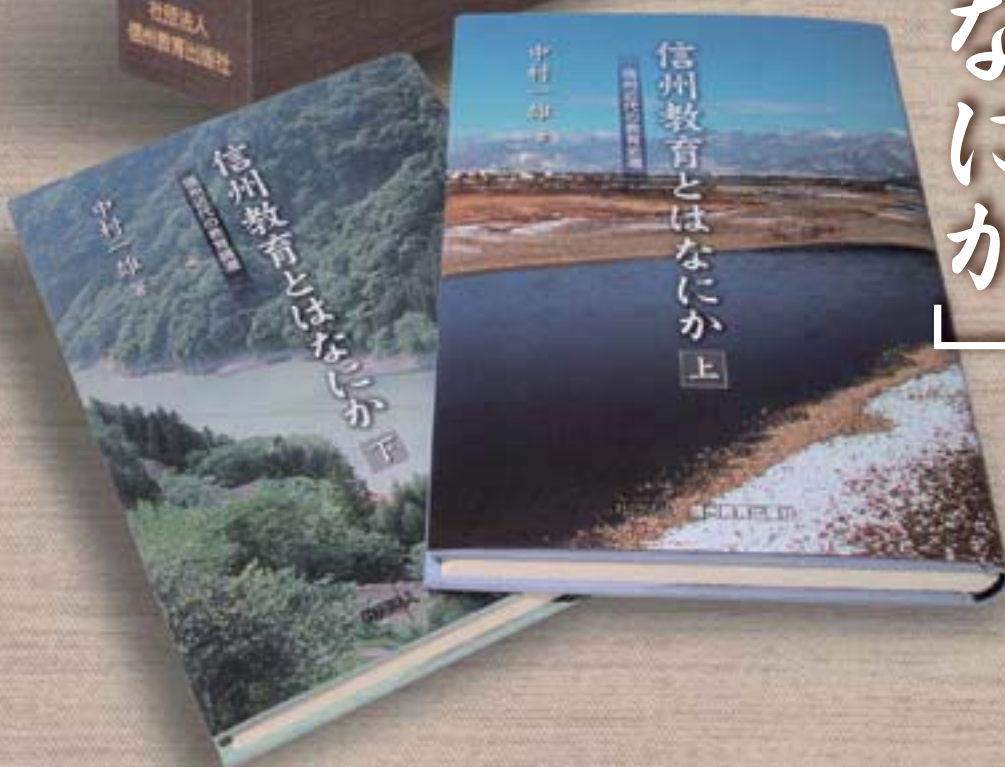
『遍歴の出会い』(信濃教育会出版部)



社団法人信州教育出版社(前 社団法人信濃教育会出版部)
社名改称記念

遺稿「信州教育とはなにか」

中村一雄 著



発行

信州教育出版社

長野市旭町1098 ☎026-232-0291

取扱い



株式会社 しんきょう NET

本社 長野市旭町1098 ☎026-233-1135

下の注文書をご利用いただき、しんきょうネットまでFAXにてお申し込みください。

FAXフリーダイヤル 0120-25-1098

信州教育とはなにか 上・下 注文書

下記のとおり注文します。

右の表に、ご注文の内訳をご記入ください。

平成 年 月 日

《学校関係の方》

学 校 名	学校
注文責任者氏名	

《学校関係以外の方・長野県外の方》

電話番号	
お届け先 ご住所	〒

注文者氏名 (公用の場合は「公用」と記入)	上・下セット ケース入 5250円(税込)
計	セット

【学校関係以外のお客様へ】

※別途送料500円がかかります。お支払いは郵便振替となります。

※FAXフリーダイヤルは長野県内のみです。県外よりお申し込みの場合は、

E-mail : sales06@shinkyo-net.co.jp または TEL : 026-233-1135 までお願いいたします。

信州教育への遺言 ― 教育実践・職能向上研修の羅針盤として座右に ―

待望の本著『信州教育とはなにか』が、今、目の前にあります。北に南に流れる長大河の千曲川と天竜川の表紙写真に包まれた上下二巻を収める堅牢な姿からは、信州近代の「教育史潮」と「教育論潮」の豊かさと同様、胸が躍るのを禁じ得ません。

著者の中村一雄先生は、本著作の上梓を目の前にして、一昨年の平成二十二年一月、享年九十八歳で永久の眠りに就かれました。その後、土屋徳重、伴野敬一両氏による刊行に向けての緻密な整理と確認に一年十か月余の歳月が費やされ、奇しくも社名改称なった信州教育出版社の高配を得て、ここに上梓されました。

中村一雄先生は、自らを「明治に生まれ、大正の教育を受け、昭和の教壇に立ち、平成は書生として朝から晩は十一時近くまで、毎日鉛筆をなめて暮らす生活」と話されておられましたが、その業績は、自身の研究や執筆活動をはじめ、『長野県教育史』や各「学校史」「郡市教育会史」の編纂・監修・支援と枚挙にいとまがありません。

本著の刊行を今か今かと楽しみにされていた信濃教育会教育研究所長の故稲垣忠彦先生（本年八月逝去）が、本年二月の雑誌『信濃教育』（教育の窓を開く「中村一雄先生を偲んで」）で、本著刊行への思いを「先生の信州教育への遺言というべき著作である。変動の激しい今日の教育状況において、羅針盤ともいえる著作を受け取ることができる長野県は幸せであり、それにどのように応えていくかを見守りたいと思う」と書かれています。稲垣忠彦所長が存命であれば、長野県の教師に寄せる切なる願いとして、本著を座右に置いてほしいと呼びかけられることでしょう。

本著『信州教育とはなにか』が、何よりも長野県の教師の皆さんによって読まれ、自らの教育実践と職能向上研修の羅針盤となり、自信と自負につながることを願ってやみません。

公益社団法人 信濃教育会会長 後藤正幸

内容紹介

信州教育とはなにか 上

― 信州近代の教育史潮 ― 目次より

序説

第一章 欧米教育学説の導入

- 第一節 教育の近代化と教師たち
- 第二節 ベ斯塔ロッチの開発主義教育
- 第三節 ヘルバルト五段教授法
- 第四節 明治後期の社会的教育学と実験教育学

第二章 「教育県」の確立に向けて

- 第一節 初等教育体制の確立
- 第二節 中等教育施設の整備
- 第三節 教育県という名声をめぐって

第三章 信州自由教育の諸相

- 第一節 哲学による信州教育の革新
- 第二節 教育改革の烽火
- 第三節 自由教育運動の展開
- 第四節 社会教育運動の発展

第四章 信州教育の特質

- 第一節 長野県教育の特色
- 第二節 信州教育論をめぐって

〔付録〕長野県師範学校所蔵教職関係洋書目録

信州教育とはなにか 下

― 信州近代の教育論潮 ― 目次より

第五章 先駆的教師と人材の送出

- 第一節 学制以前の先駆者
- 第二節 教育界への人材送出

第六章 教師の在り方と修養

- 第一節 教師の構成と待遇
- 第二節 教師の研鑽と人間形成

第七章 教育会と教育上の諸事件

- 第一節 教育会の結成と活動
- 第二節 教育会活動にみる教員の論議と研修
- 第三節 教育上の歴史的諸事件

第八章 信州教育論議の諸相

- 第一節 教育内容の実践的論議
- 第二節 教育問題論議の諸相

仕様

A五判、上製、カバー装
ケース入り

上・三〇四ページ（口絵別）
下・三二〇ページ

●上・下セット価格

五二五〇円（税込）（分売不可）